



高知東ロータリークラブ 週報

第2583号
8月21日.2024

本日 8月21日(水) 12:30 ザクラウンパレス新阪急高知
ゲストスピーチ
「令和6年能登半島地震による被害の代表例と事前復興まちづくりの重要性」
高知大学教育研究部自然科学系理工学部門 教授 原 忠氏

次週 8月28日(水) 18:30 ザクラウンパレス新阪急高知
時間変更例会

第2629回 例会報告／令和6年7月31日 天候 晴

◇ロータリーソング

「我らの生業」

◇来訪ロータリアン及びお客様

安芸RC 清岡 豊氏

◇会長挨拶



皆さん、こんにちは。
大変暑い毎日が続いています。熱中症には十分にお気をつけください。オリンピックは、4日目までは日本がトップで賞をもらっています。これからどうなるかわかりませんが、選手たちは大変活躍しています。私も昔、柔道をやっていて、県の国体選手でしたので、柔道の選手を見ていると若い頃を思い出します。今から70年足らず前は体重別がありませんでしたから、大きな選手と戦って非常に苦労したことを覚えています。今は体重別ができて大体同じぐらいの選手との対抗ですが、外国選手は非常に力が強いので大変だと思います。

ポール・ハリスの自叙伝「My Road to Rotary」は原書で300ページあります。私はこれを翻訳しようと思って購入しました。30ページまでは翻訳したのですが、それ以上はできずにそのままにしています。その30ページの中にも非常に重要なことが書かれています。(翻訳箇所の朗読)

ポール・ハリスの父は商売に失敗し、倒産。ポール・ハリスは祖父母に預けられます。祖

父母は、自分の子どもを育てるのに失敗したということもあってか、孫はりっぱに育てなければならぬという義務感がありました。ポール・ハリスは祖父母の住むニューイングランドのバーモント州ウォリングフォードの豊かな自然環境の中で、すくすくと育っていきます。また、ニューイングランドはピューリタンの人が多く、寛容、勤勉、善意、奉仕の精神に満ちていて、ポール・ハリスはその影響を大きく受けます。

成長してシカゴに移ったポール・ハリスは、ニューイングランドで過ごした少年時代を思い出して、人間らしい生活を求めて、社会をよくしていこうと考えたことが、ロータリーの創立に結びついたのでないかと思います。

本日の卓話は、児童家庭支援センター高知みそのセンター長の武樋様です。後ほどよろしくお願いたします。

◇幹事報告



- 皆出席賞の図書カードをメールボックスに入れています。
- ガバナー事務所よりの短期交換学生受け入れのお礼、第22回全国ロータリー囲碁大会の案内をホワイトボードに掲示しています。
- 本日例会終了後、役員会を行います。

「児童家庭支援センターの役割 ～産前産後ケアを中心として～」



子どもたちに対する虐待は、身体的虐待、性的虐待、ネグレクト、心理的虐待の大きく4つあります。全国の児童相談所に寄せられた虐待相談の対応件数は、平成11年から令和4年までの間に19倍に膨れ上がって、令和4年度は21万9,170件。虐待相談の内訳（令和4年度）は、心理的虐待が59%。近年、夫婦間、家族間のDVの傍にいた。あるいは、兄妹に対する暴力・暴言を聞いていた子どもたちも心理的虐待に当たることが、きちんと認定されるようになりました。さらに、世の中の皆さんの虐待に対する意識が高まってきたことも、心理的虐待が増えてきた要因の一つです。

令和3年度に対応した20万7,660件のうち、一時保護された件数は2万7,310件。この中で、家に帰すことができなくて施設や里親に預けられたのはわずか4,421件。例え一時保護されたとしても、そのほとんどは施設などで預かってもらえなくて家に帰っています。ですから、リスクを抱えたまま、危険な状態があるかもしれないけれど、家庭で生活している子どもたちを守っていく必要があります。ここで児童家庭支援センターの役割が出てきます。

児童家庭支援センター高知みそのは、元々乳児院の中に地域の支援のためにつくった子育て支援室が発展して、国の認可を受けて「児童家庭支援センター高知みその」となっています。開所時間は8時半から18時、365日無休です。スタッフは8名、心理士などいろんな資格を持ったものが相談員として働いています。児童家庭支援センターの事業以外に高知市や高知県から電話相談事業、養育支援訪問事業、多胎家庭支援事業など、いろいろな事業を受けて支援しています。

多いのは訪問や同行支援です。ゴミがあふ

れた家に訪問し、家族と一緒に掃除をして生活環境を整えます。また、妊婦健診に同行し、安全に胎児を守るための支援や出産に向かう準備を一緒に行い、産後は沐浴支援、予防接種の同行、さらに、保育園の入所手続きの同行など、子育てがきちんとできるように支援をしていきます。その他、子育ての中で出てくるたくさん必要な事項については、ご両親と一緒に考えながら、関係機関とも話し合いながら必要な支援を行います。子育てひろばにも出向き出張相談、高知市の幼児健診では発達相談にも乗っています。その他、みその広場やセミナーを開催して、子育てをしているお父さんやお母さんが、子どもたちと楽しく過ごせるイベントや、年間を通じて児童虐待予防啓発活動も行っています。

みそのの特徴は、ご本人からの相談だけではなく、市町村の子育ての窓口、児童相談所、母子保健課など関係機関からの依頼が多く、ご家庭を訪問して、お母さんたちとつながって支援をしていきます。また、産前から関わることを大事にしている、産後直後からの継続支援ができるように取り組んでいることから、乳幼児期の相談が多いことも特徴の一つです。

子育ての中で悩んだり、葛藤したり、躓いたりするのは誰にでも起こることです。ただ、その中で、養育困難や虐待に陥ってしまう方にはいろんな背景があります。経済的な問題、家族関係が複雑で助け合うことができない、若年・望まない妊娠、育てにくい子どもだったり、精神疾患があるなど、一人で抱え込んでどうにもならなくなって、育児が難しくなってしまうといったことが起こっています。そこで、親子が孤立しないように支えることが大事で、ここが児童家庭支援センターの役割だということです。

残念ながら、虐待によって命を落としてしまう子どもたちがたくさんいます。平成15年から令和3年度までのデータを検証すると、3歳以下で亡くなった子どもたちが一番多くて76%を占めています。その内、0才児が48.4%。その中で0日時、つまり産まれたその日に生命を落としてしまった赤ちゃんが約17.8%、2割近くいます。背景には、予期しない妊娠、計画していない妊娠、さらに妊婦健診未受診等々。

須崎市で起こった遺棄事件のニュースを見たとき、とてもショックで、殺してしまうようになった背景に何があったのか。誰かに相談ができていたら、乳児院で赤ちゃんを預かることもできたのにと考え、匿名で相談できる窓口として「にんしんSOS高知みそのらんぷ」を立ち上げました。スタッフは5名。支援コーディネーター2名、助産師2名、母子支援員1名で対応しています。開所時間は8時半から夜の8時まで、365日無休です。フリーダイヤルでの無料相談、メール相談や同行支援以外に啓発活動や性教育、関係機関向けの研修やセミナーの開催。また、たくさんの方に知ってもらって相談につながるように周知活動を頑張っています。インスタグラムやSNS、Xを上げたりしながら、オーテピアやよどやドラッグさんにカードを置かせ

てもらっています。

相談は全国から寄せられていて、令和5年度は延べ332件。令和4年1月1日に開設して今日までに、新規のケースで660件余り。女性だけでなく男性からの相談もあり、10代から20代が半数近くを占めています。相談内容は、妊娠したかもしれないといった不安や避妊について、思いがけない妊娠の相談等々。相談によっては、いろんな関係機関につながります。

こうちみそのも、みそのらんぷもできるだけ早い時期に出会って、支援を開始することでもいろんなことを防いでいけるのではないかと考えています。望まない妊娠をした方が、一人で何もかも抱えてしまうのではなく、相談して医療や福祉に係ることで、赤ちゃんも女性も守られるように。産まれても育てられない場合には、預けるところがあることも伝えて、信頼関係を築きながら、一人ぼっちではないことを分かってもらいたいと思っています。

子ども家庭庁ができて、子どもまんなか社会だと言われていますが、つまりはいろんな関係機関がきちんとつながって、それぞれの役割を果たしながら、保護者と一緒に子どもを育てていくことが、子どもたちの健やかな成長につながるのだと思っています。



.....

- 佐野博三 武樋さん、本日の卓話ありがとうございました。オリンピックで日本選手が大変活躍しています。応援いたしましょう。
- 西森良文 本日は武樋様、卓話ありがとうございました。
- 前川美智子 末娘に赤ちゃんが生まれ子どもたち6人全員が結婚し、みんなに子供が授かり(孫10人目)本当に親のつとめが終わった気がして、大変うれしくほっとしています。毎日赤ちゃんに癒やされています。高知みそのセンター長、武樋様、本日は卓話ありがとうございました。これからも子どもたちのために、ママ、パパたちのためにご教授、ご支援よろしくお願いします。

- 松本隆之 前川さん、お孫さんのご誕生おめでとうございます。昨夜から今朝にかけて、柔道、バスケ、サッカーを全て観てしまいました。オリンピックのおかげで超寝不足です。
- 土居祐三 今年度初の卓話！ 武樋さんありがとうございました。1年間プログラム委員会をよろしくお願ひします。
- 西森やよい 武樋さん、今日は卓話を行ってください、ありがとうございます。これからもご活躍ください。
- 寺尾正生 入会記念の品ありがとうございます。
- ザ クラウンパレス新阪急高知 いつもありがとうございます。

◇遅刻 1件

◇早退 1件

■高知東RC当面の日程

8月28日(水) 時間変更例会
 (ザ クラウンパレス)
 役員会 (例会前)
 9月4日(水) 定例理事会

9月10日(火)~12日(木) 18:30

情報集会 (得月樓)
 9月25日(水) 奉仕プロジェクト研究会
 役員会

● ニコニコ箱 ●

	ニコニコ (チビニコ含む)
先週まで	117,720円
7月31日	13,100円
今期の累計	130,820円

● 出席率報告 ●

	総数	出席	欠席	メイク アップ	HC出席率	出席率
7月31日	⁻⁶ 56	41	5	4	73.21%	90%
7月10日	⁻⁹ 56	41	0	6	73.21%	100%

- 会長／佐野博三 ●幹事／中越貴宣 ●雑誌会報委員／西山正純・増田伝郎・有田憲一
- 例会日／毎週水曜日12:30PM~1:30PM ●例会場／ザ クラウンパレス新阪急高知 (088)873-1111
- 事務所／高知放送南館8階 〒780-0870 高知市本町3-3-39 直通 (088)824-8660
- ホームページアドレス(PC・携帯共通) <http://www.kochi-east-rc.com>
- メールアドレス 事務局／hcrc@coffee.ocn.ne.jp 広報 I T 委員会／info@kochi-east-rc.com